

令和 7 年 3 月 21 日  
電力・ガス取引監視等委員会

## ベースロード取引市場 2024 年度第 4 回オークション、及び、ベースロード取引市場 2022 年度オークション(2023 年度受渡分)に係る監視について

電力・ガス取引監視等委員会は、本年1月に日本卸電力取引所において実施された2024年度ベースロード取引市場第4回オークションについて「ベースロード市場ガイドライン(以下、「ガイドライン」という。)」に基づき、供出上限価格の観点から監視を行い、監視結果を取りまとめましたので、以下のとおり公表します。

また、2022年度に日本卸電力取引所において実施された2023年度受渡分ベースロード取引市場についてガイドラインに基づき、受渡年度の翌年度である本年度に供出上限価格、供出価格の合理性の観点から監視を行い、その結果をまとめましたので、以下のとおり公表します。

### [1]第4回オークション結果の概要

- 本オークションは、短期商品(固定価格取引)のみであり、また、ガイドラインで規定される大規模発電事業者のベースロード市場への参加は任意となっている。本オークションの約定量及び約定価格は以下のとおり。なお、九州エリアにおいて、約定はなかった。

	約定量	約定価格
東日本	3.1MW	15.27 円/kWh
西日本	7.0MW	12.58 円/kWh

- なお、本オークションについて、直近の2024年度第3回オークションにおける短期商品(固定価格取引)と比べると、売札平均価格は3.57円/kWh、買札平均価格は0.92円/kWh下落している。

	売札平均価格 <sup>※1</sup>	買札平均価格 <sup>※1</sup>
2024年度第3回オークション	17.38 円/kWh	12.80 円/kWh
2024年度第4回オークション	13.81 円/kWh	11.88 円/kWh
前回は増減(第4回-第3回)	▲3.57 円/kWh	▲0.92 円/kWh

※1:売札平均価格及び買札平均価格は、全エリアの注文量及び注文価格の加重平均にて事務局作成。

### [2]第4回オークションの監視結果

- 本オークションでは、監視対象としてガイドラインに規定している大規模発電事業者からの供出はなかった。

[3]2022 年度オークション(2023 年度受渡分)の監視結果

- ・ ガイドラインに基づき、2022 年度オークション(2023 年度受渡分)の実績が確定した本年度において、大規模発電事業者に対して、受渡し年度の前年度に当たる 2022 年度に実施した監視で確認した想定発電コスト及び発電量と、それらの実績値との比較に必要な根拠資料の提出を求め、両者の乖離に係る合理性について確認した。
- ・ その結果、一部の大規模発電事業者により、本来含めるべきではない原賠・廃炉等一般負担金の託送回収分を含めていたことを確認したため、当該事業者に対して注意喚起を行った。なお、約定結果に影響を与えるものではなかった。
- ・ 大規模発電事業者に対しては、引き続き、適切に供出上限価格を計算することを求める。

(以上)

(本発表資料のお問い合わせ先)  
電力・ガス取引監視等委員会事務局  
取引制度企画室長 石井  
担当者:篠崎、神田、北田  
電 話:03-3501-1552(直通)